

# 社会福祉

# かづの

2021 1.1 No.365



新年明けまして、おめでとうございます。全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大しており、家族が帰省を控えるなど、静かな正月を迎えておられる方も多いのではないかと思います。このような状況の中、赤十字や社協の会費、共同募金等のお願いをしてきました。できるだけ対面での募金活動を避けよう振り込みなどで協力をお願いすることにしました。かなり募金額が減少するのかと心配しましたが、大きな減額となり、多くの市民や法人の方々からご協力いたしました。改めて、鹿市民の福祉に寄せる思いの強さを感じさせられました。本当にありがたいことです。社協としても、その大きな期待に応えていく覚悟を新たにしたところであります。

ところで、コロナ禍で外出自粛や人の距離をとる等により、会話やふれあいが不足すると、認知症の傾向が出やすくなることがあります。これから降雪期を迎え、更にその傾向が強くなる事が心配されます。マスク着用や一定の距離をとるなど、感染防止に気遣いながら、声をかけ合い、人とのつながりを維持して行きたいものです。電話一本で、救われる心もあると聞きます。こうした中だからこそ「地域共生社会」の実現に向けて、地域住民の主体的な地域福祉活動への参加促進や包括的な相談支援体制の構築などの取り組みを強化する必要があります。

「共に支え合う福祉のまちづくり」を目指し、より身近な地域での住民相互の支え合い機能を高め、安心して暮らせる地域づくりに取り組む所存でありますので、新年も変わらぬご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、コロナ禍の中ではありますが、皆様にとりまして幸運の毎日と大きな希望の一年になりますようお祈り申上げ、新年のご挨拶といたします。



鹿角市社会福祉協議会  
会長 石井 勲

新年の  
ごあいさつ



**ふくじの総合相談窓口**

社協では、市民の皆様の生活に関する悩みや困りごとの解決に向けて、関係機関や団体等と一緒に取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

【福祉・生活全般に関するお悩みの方】  
【暮らしの心配ごと相談（出張もいたします）】  
【アルコール学習会（断酒会）】  
【鹿角アディクション（依存症）問題を考える会】  
【アルコールでお悩みの方】  
【相談対応日時】  
毎月第2水曜日  
毎月第3水曜日  
▽日時 1月13日（水）13時～15時  
▽会場 鹿角市社会福祉協議会 1階 団体活動ルーム  
【アルコールやギャンブル等でお悩みの方】  
▽鹿角市社会福祉協議会（社協）  
TEL 23-2165

※メールでの相談にも対応します  
メールアドレス : [kazunoshishakyo@ink.or.jp](mailto:kazunoshishakyo@ink.or.jp)

## まごころのご寄付

令和2年11月18日～12月16日受付分

皆様から頂きましたご寄付は、社会福祉協議会で実施している移送サービス事業などの各種福祉事業に役立てられています。ご協力に感謝申し上げます。

### 【花輪地区】 (香典返し)

舟場三区 阿部朗人さんから亡父潤さん 2万円  
級ノ木 石川竜輔さんから亡父正俊さん 3万円  
乳牛二区 川又浩一さんから亡父武二さん 2万円  
久保田 田中政行さんから亡父田中裕明さんから亡父壽さん 3万円  
久保田 母サワさん 2万円

下ノ湯 児玉武志さんから亡母コトさん 2万円  
陣場 木村英幸さんから亡父勲さん 1万円  
中野 北館節子さんから亡義母キヨさん 2万円  
市街地 高橋幸二郎さんから亡妻シゲさん 3万円  
熊沢 伊藤正男さんから亡父勇則さん 2万円

軽井沢 阿部隆雄さんから亡妻愛子さん 2万円  
栗山満家さんから亡父康則さん 2万円



### 【その他地区】 (香典返し)

東京都 駒ヶ嶺和則さんから亡母穂子さん 3万円

八幡平、柴田ミチさんから篤志寄付として5千円



### 【その他のご寄付】

○匿名の方から千200円のご寄付



## 第8回《ぶらーっとカフェ》開店日のお知らせ

【会場】 社会福祉協議会 1階  
多世代交流スペース

【参加費】 無料

【会場】 花輪・尾去沢地域包括支援センター 2階  
会議室

【日時】 1月28日（木）13時30分～15時30分

【問い合わせ】 花輪・尾去沢地域包括支援センター TEL 22-0502

【会場】 社会福祉協議会 2階  
会議室

【日時】 1月21日（木）9時30分～12時30分

【問い合わせ】 花輪・尾去沢地域包括支援センター TEL 22-0502

【会場】 社会福祉協議会 2階  
会議室

【日時】 1月21日（木）9時30分～12時30分

【問い合わせ】 花輪・尾去沢地域包括支援センター TEL 22-0502

## 新型コロナウイルス 感染症を踏まえた 特例貸付について

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があつた世帯に対し生活費の特例貸付を行っておりますが、この度、受付期間が令和3年3月末まで延長となりました。

詳細につきまして、当会までお問い合わせください。

◆貸付小口資金  
(緊急かつ一時に必要な場合)

◆貸付期間  
（生活再建までに必要な場合）

◆貸付上限額  
（生活再建までに必要な場合）

◆返済期間  
（貸付の日から一年以内）

◆据置期間  
（貸付の日から一年以内）

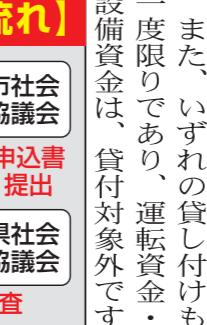
◆貸付利子  
（貸付期間までに必要な場合）

◆連帯保証人  
（貸付期間までに必要な場合）

◆貸付利子  
（貸付期間までに必要な場合）

◆連帯保証人  
（貸付期間までに必要な場合）

◆貸付利子  
（貸付期間までに必要な場合）



また、いずれの貸付けも一度限りであり、運転資金・設備資金は、貸付対象外です。

【申込みの際に必要なもの】

①本人確認ができるもの（住民票、健康保険証、運転免許証、源泉徴収票、預金通帳など）②印鑑（実印）③減収等を確認できる書類（給与明細、通帳、帳簿書類等）

【注意】

要件に該当しない場合、減額または貸付を行わないことがあります。



# 自治会の福祉活動を応援します

～寒さに負けない健康で元気な地域づくり～

当会では、検温やマスクの着用、こまめな換気など感染予防をしつかりと行い、自治会館等に出向いて体操や軽運動などの介護予防教室を行っています。

先日は、十和田地区の「宮野平自治会」を会場に、参加者全員で傘づくりをしたほか、紙飛行機を作つて飛ばすなど、和気あいあいと過ごしました。また、「沢尻自治会」では、頭の体操を行つたほか、こちらもまた紙飛行機を作つて飛ばして楽しんだ後、参加者で楽しくお弁当をいただきました。どちらの自治会でも行われた

紙飛行機は、当会の介護予防教室でも一番の盛り上がりを見せるメニューとなっています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式を取り入れた福祉活動を行う自治会が多く見られるようになってきました。新型コロナウイルス感染症の影響は、予断を許さない状況にあります。会では様々な工夫をしながら、コロナ禍でも安心して暮らせる地域づくりをめざして、地域の福祉力を高める取り組みを応援してまいります。

十和田地区・宮野平自治会



十和田地区・沢尻自治会

今月も、多世代交流スペースで『みんなの居場所』づくり事業が行われます。年齢や性別を問わず誰でも利用できる居場所ですので、お立ち寄りください。図書スペースやWi-Fi利用可能です。

「年齢・性別を問わず、皆さんができるベースです、

みんなの居場所へようこそ

●関係事業のお知らせ●  
する個別相談会

申込先 鹿角市社会福祉協議会  
会場 1月16日(土)  
開催日程  
相談時間 9時～(予約制)おひとり様30分程度最大5人まで  
相談室  
専門の相談員が対応します。相談は無料ですが予約制となりますので、事前にご連絡をお願いします。

1月 プログラム予定表	
6日(水) 午前10～11時	コミュニケーションゲーム。まずはストレッチ体操で体をほぐしましょう。カードゲームで盛り上がってみませんか。
13日(水) 午前10～11時	レクリエーション活動 パステルアートに挑戦してみましょう。
16日(土) 午前 9～12時	フリースペース(自由に過ごせる時間) 9時から相談会も行っています。(予約優先)
20日(水) 午前10～11時	学習の日 フィナンシャルプランナーがクイズ形式で、日常の気になる“お金”についてお話しします。
27日(水) 午前10～11時	レクリエーション活動 クラフトバンドで小物づくりに挑戦してみましょう。



募金実績		
(金額：円)		
種別	金額	備考
戸別募金	1,390,250	1世帯、目安200円
合計	1,390,250	

贈呈実績		
(金額：円)		
贈呈対象	件数	金額
被災世帯	4	40,000
病気やケガ等で世帯の状況が変わり、たすけあいが必要な世帯	8	80,000
ひとり親世帯	6	60,000
高齢者世帯	61	610,000
在宅介護者世帯	4	40,000
在宅重度障がい児者世帯	6	60,000
その他	25	250,000
合計	114	1,140,000

## 「暮らしの中のお金やお仕事に 関することでお困りの方へ」

### ～「家計改善支援事業」と 「就労準備支援事業」をご利用ください～

複合的な課題を抱え日々の生活での困りごとや不安に対し、継続的な支援を行い、その方の自立を図ることを目指して、下記の事業を行っています。

#### 家計改善支援事業

失業や借金問題などにより経済的に不安を抱えている方や、収入に波があったり公共料金の滞納などがある世帯に対し、各家庭の状況に応じたプランを作成し、家計相談支援員が家計再建に必要な支援を行います。

#### 就労準備支援事業

ひきこもりや生活困窮者等の方を対象に、個々の状況に応じたプログラムを作成し、就労準備支援員が生活リズムの改善に向けた支援やアドバイス、また就労に向けた就業相談や同行支援などを行います。

#### 相談支援員による寄り添い型・伴走型の支援

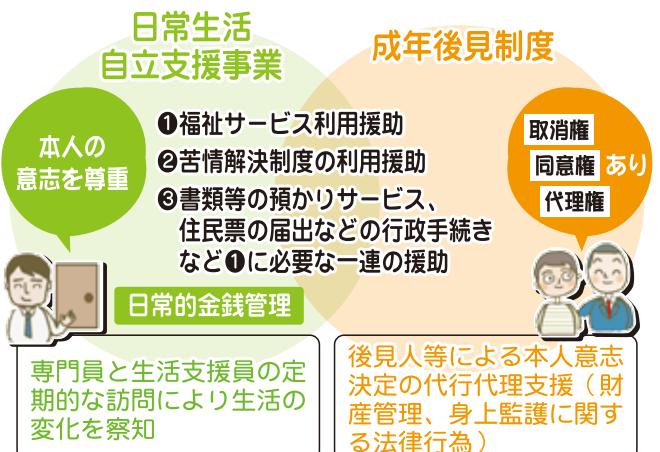


鹿角市社会福祉協議会 TEL: 23-2165 FAX: 23-2850

## 「日常生活自立支援事業」と 「成年後見制度」は

### 判断能力が十分でない方の 権利を守るための制度です

認知症等で判断能力が不十分な方の財産管理や身寄りの援助が受けられないなどの理由から本人の権利侵害の恐れがある方へ、後見人等の第三者による専門的な援助を行っています。



\*以下のようないくつかの援助は含まれません

- 買物など生活援助や身体介護(公的サービスで対応)
- 手術等の同意や入院時の身元保証人など